

中区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体			
中区文化のつどい事業			中区文化のつどい実行委員会			
事業目的	事業内容	活動指標	R1	R2	R3	
文化サークルの発表の場を設けることにより、中区内に居住し、または就労する人々の相互の交流と親睦を深めるとともに、地域コミュニティの活性化を図ることで、わがまちを愛する健康で心豊かなまちづくりに資することを目的とする。	<p>「演技の部」として、ソフィア・堺ホールにて中区内で活動している参加団体の活動発表を行う。</p> <p>「展示の部」として、ソフィア・堺ギャラリーにて中区内の文化サークルの作品展示を行う。</p> <p>なお、事業実施にあたっては新型コロナウイルスの感染予防に努める。</p>	応募サークルの増加	新型コロナウイルスの影響により中止	新型コロナウイルスの影響により中止	新型コロナウイルスの影響により中止	
		参加者満足度の向上	"	"	"	
①妥当性	②協働の視点	③インパクト		④効率性		
◎	中区内で活動している文化サークルの活動発表の場を設けることにより、地域住民の交流の場となり、地域コミュニティの活性化に寄与する事業である。	◎	参加団体で構成される実行委員会及び各部会が出た意見を運営に活かすなど、区民の協力と協働で実施する事業である。	○	中区内で活動している文化サークルの活動発表の場として催され、当日の運営に関しても参加団体が主体となって取り組んでおり、手作り感の溢れた事業である。	
◎	参加団体から参加費を徴収するなど、受益者負担を意識するとともに、当日の運営に関しても、イベント業者等に頼らず、参加団体が主体となって取り組むなど、費用対効果の高い事業である。	⑤自立発展性		総合評価		
△	参加団体の減少及び参加者の高齢化に伴い、実行委員の担い手も減少している中、参加団体で構成される実行委員会において、すべての事務を担うことが困難であることから、行政が事務局として一部業務を担っている。	○	昨年度及び一昨年度の中止経験を踏まえ、適切な感染対策を講じた上での開催に向け準備を進めていたが、開催直前に発出された“まん延防止等重点措置”に伴い、辞退サークルが相次いだことや感染リスクの高いオミクロン株への感染リスク等を総合的に判断した結果、今年度についてもやむなく中止となった。			
今後の方向性(課題、改善提案等)						
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;"> 拡充 継続 見直し 廃止 </div>	今後も、住民同士の親睦を深める場として、地域コミュニティの活性化を図るために継続して実施する。 なお、直近で開催した平成30年度には、演技の部39サークル、展示の部8サークル、約600名が参加するなど、地域に根差した事業である一方で、事業内容に大きな変化が無く、常態化している一面も抱えている。 このような状況を踏まえ、将来的には、他イベントとの統合、他区事業との連携及び他事業者への継承等、これまでの慣例にとられない広い視点を持ち、見直し等を含めた事業展開を検討する。					